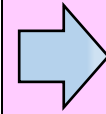


(10) 環境・景觀

現状分析の視点 (想定する課題)

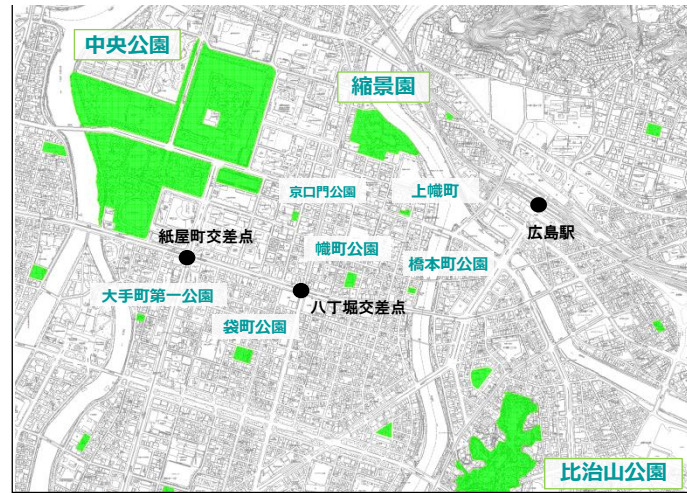
○まち中に憩いの場が少なく、都心の都市環境が悪化しているのではないかと。



現 状

- 広島市ならではの水と緑の空間づくりや都市景観づくりが進んでいる。
- 大きな公園はあるが、休憩施設を望む声（前掲）がある。

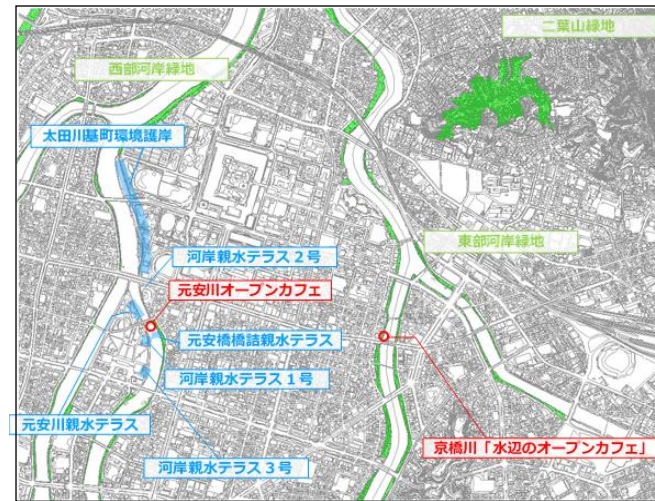
ア 公園の分布



(資料：広島市)

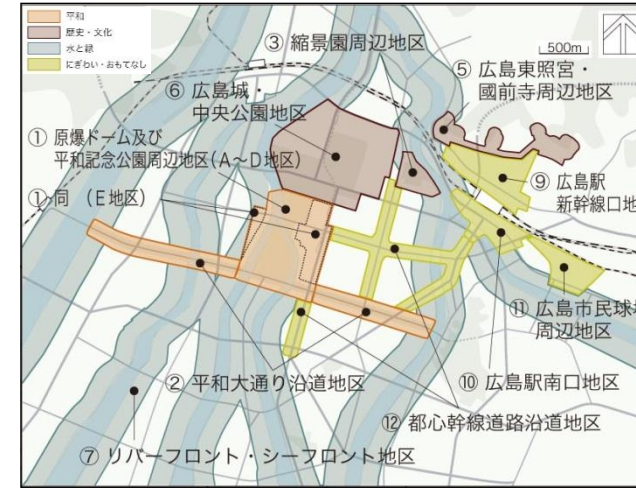
- ・中央公園や比治山公園など、大規模な公園が立地しているが、都心の賑わいの中心となる紙屋町・八丁堀周辺や広島駅周辺には公園が少ない。
- ・水辺においては、河岸緑地や環境護岸の整備、オープンカフェの実施などにより広島ならではの魅力的で良好な都市環境が形成されている。

イ 水辺の状況



(資料：広島市)

景観計画における重点地区（都心部）と景観づくりの方向性



(資料：広島市景観計画)

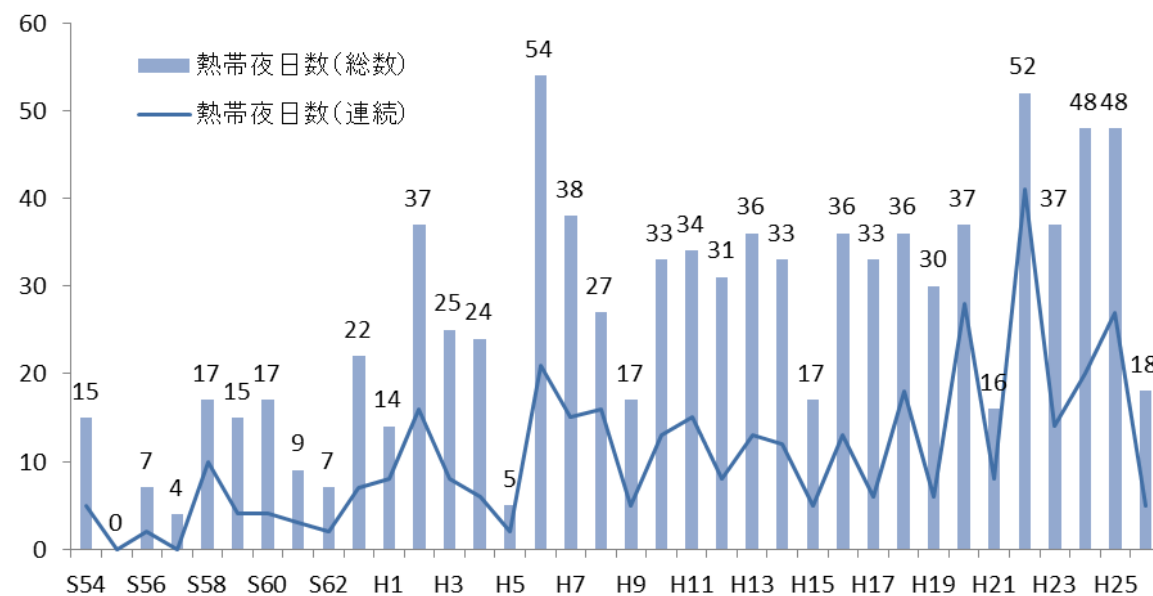
- ・景観計画における景観計画区域の中で、重点的に取り組む地区（景観計画重点地区）として、都心では10地区設定している。
- ・地区ごとの景観特性を踏まえた景観づくりの方向性を定め、それを踏まえた建築物や工作物の形態意匠の基準により、きめ細かな景観づくりを進めている。

景観づくりの方向性

- ① 原爆ドーム及び平和記念公園周辺地区
平和都市を象徴する景観づくり
- ② 平和大通り沿道地区
平和都市を象徴する景観づくり
- ③ 縮景園周辺地区
歴史的・文化的なたたずまいと調和した景観づくり
- ⑤ 広島東照宮・國前寺周辺地区
由緒あるたたずまいの街並みと調和した景観づくり
- ⑥ 広島城・中央公園地区
文化・スポーツ施設などの多様な都市機能と公園の持つ緑
のオアシス機能が調和した美しい景観づくり
- ⑦ リバーフロント・シーフロント地区
潤いと安らぎのある水辺の景観づくり
- ⑨ 広島駅新幹線口地区
本市の都心の一翼を担う陸の玄関にふさわしい新たな景観づくり
- ⑩ 広島駅南口地区
本市の都心の一翼を担う陸の玄関にふさわしい美しい景観
づくり
- ⑪ 広島市民球場周辺地区
活力とにぎわいのある広島顔ともなる新たな景観づくり
- ⑫ 都心幹線道路沿道地区
都心にふさわしい風格とにぎわいのある街並みの景観づくり

ウ 熱帯夜日数の推移

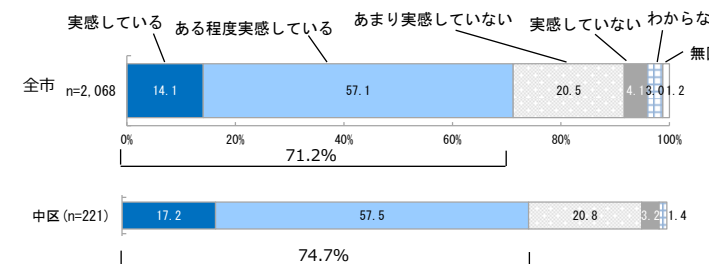
(日)



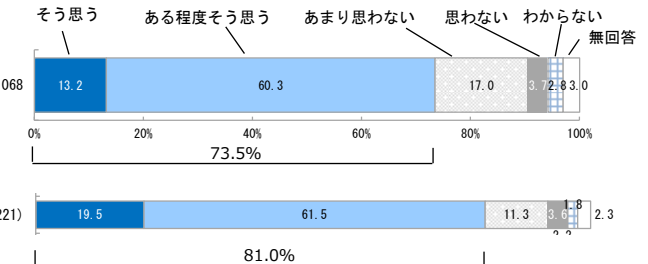
(資料:広島市江波山気象館)

- ・広島市の熱帯夜日数は、40日前後で推移している。

オ 広島市が緑豊かなまちであると思う市民の割合

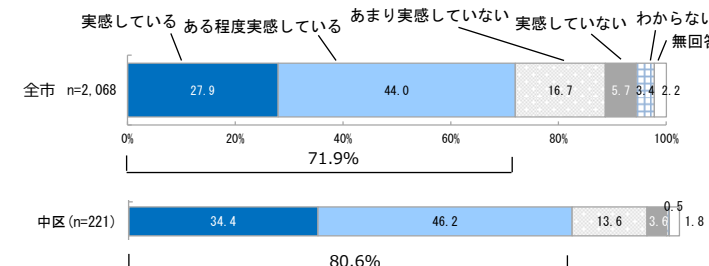


力 広島市の景観を美しいと思う市民の割合



(資料：平成 26 年度広島市市民意識調査(広島市))

キ 広島市が「水の都」であると思う市民の割合



- ・広島市が「緑豊かなまちである」、「景観を美しい」、「水の都」である」と思う市民の割合（「実感している」と「ある程度実感している」をあわせた割合）は、総じて高く、いずれも全市に比べ中区在住の市民の割合が高い。